

# 令和4年度 ごみ減量・もったいないねっト山形 総会

日時：令和4年5月30日（月）  
午後2時40分～  
会場：山形市役所 11階 大会議室



（“ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた”より）

- |       |   |
|-------|---|
| 第1号議案 | 令和3年度事業報告（案）及び<br>収支決算報告（案）について<br>監査報告 |
| 第2号議案 | 令和4年度事業計画（案）及び<br>収支予算（案）について           |
| 第3号議案 | 役員改選について                                |

## 令和3年度役員

(令和2年5月30日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
金 澤 和 子	長 瀬 洋 子 大 城 啓	鹿 野 順 子 齋 藤 淳 鈴 木 隆 男 中 村 明 千 荒 井 安 雄	渡 辺 明 渡 部 和 生

## 会員数

時点	個 人	団 体	事業者	計
設立総会時	35人	14団体	13事業者	62
R3.4.30	497人	38団体	172事業者	707
R4.4.30	480人	37団体	172事業者	689

## 令和3年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中 村 明 千	早 坂 恵美子 佐 藤 さおり
5 R 情 報 発 信 部 会	鈴 木 隆 男	井 上 英 俊 丹 野 一 史
ごみ減量学習部会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 木 村 榮
広 報 部 会	荒 井 安 雄	伊 藤 美代子 大 滝 和 子
ごみ減量アドバイザー部会	鹿 野 順 子	越 後 恵 美子 畠 山 優 子

## 令和3年度事業報告（案）

※報告中、事業の中止・延期（網掛け部分）および変更（下線部分）は全て、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による。

## 1 総会・役員会

項目	区分	期 日	内 容
設立15周年 記念総会		5月30日	議案審議
第1回役員会		4月12日	総会議案及び実施方法について
第2回役員会		9月22日	活動の進捗及び今後の事業計画について
第3回役員会	拡大	11月24日	会全般及び部会活動について
第4回役員会	拡大	1月31日	令和3年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員会		3月14日	令和4年度の事業計画及び総会について

## 2 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
イオン幸せの黄色いレシート キャンペーン寄贈受入 (イオン山形北店分)	4月15日	令和2年度分受領額 29,100円 ※電子マネー (使用期限：4月30日)
ごみ減量・もったいないねット 山形ウィンドウディスプレイ	5月17日 ～6月18日	[中央駐車場 ウィンドウディスプレイ] 本会活動のパネルおよび風呂敷マイバッグ等 の展示
設立15周年記念展 ～手を取り合って さらに前へ～	5月28日 ～31日	[市役所1階 エントランスホール] ブース設置、パネル展示、エコいけばな、 ごみ減量等啓発品配布、DVD上映
10年記念功労者表彰贈呈式	5月30日	[市役所10階 大会議室] 入会から10年引き続き本会と共に活動し、 その活躍の著しい事業者会員10社に対し表 彰を行った。
ごみ減量・もったいないねット 山形ウィンドウディスプレイ	10月1日 ～11月1日	[中央駐車場 ウィンドウディスプレイ] 本会活動のパネル及び食品ロス削減運動に関 する展示
令和3年やまがたハイブリッド 環境展	10月23日 ～1月10日	[特設Webサイト] 主催：令和3年やまがたハイブリッド環境展 実行委員会 会の概要や運営方針、5つの部会の活動をサ イト上で紹介し、会の活動を紹介する動画や 情報誌、かるたの電子データなどを掲載
SDGs 検討部会	10月28日	[市役所8階 802会議室] 本会とSDGsとの関わり方について協議 し、基本的な方針を決定した。

項 目	開 催 日	摘 要
ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた寄附受入式	12月15日	[市役所3階 特別応接室] 山形環境保全協同組合様(本会会員)、山形市再生資源協同組合様(本会会員)より、子どもたちに遊びを通してごみの減量とリサイクルに親しみ、学んでもらうために企画された「ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた」が山形市へ寄贈され、山形市と本会が連携して市民へ広く啓発を行うため、市長より当会へ同かるたが進呈された。
第12回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会共催(中止)	2月19日	[市総合スポーツセンター武道場] 主催：山形中央ライオンズクラブ(本会会員) 共催：本会
第14回やまがた市民活動まつり参加 →参加辞退	1月30日 ～2月6日	[山形駅東西自由通路アピカ(30日～5日) ・霞城セントラル1階アトリウム(6日)] 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
広報やまがた掲載(山形市発行)	10月1日号 2月1日号	特集記事 会の活動紹介など

(設立15周年記念総会  
・10年記念功労者表彰)



(設立15周年記念展)



(ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた  
寄附受け入れ式受入式)

### 3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となって、企画・準備から各事業実施までを行った。

#### (1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：4回

身近な取り組みでもある「食品用容器リサイクル（店頭回収）」について、昨年度作成した啓発用チラシを基に、買い物客・店頭回収利用者からの視点を意識しながらポスターを作成し、スーパーの店頭回収BOX周辺へ掲示していただけるよう配付した。

また、感染対策を厳密にしながらキャンペーンを実施し、コロナ禍における啓発活動の課題とその解決策の洗い出しを行った。

なお、企画会議については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、事前に会議資料を送って意見を貰うなど、工夫しながら実施した。

項目	期 日	摘 要
① ごみ減量ロビー展への協力 (新型コロナウイルス感染症対策として、啓発品の直接配布・対応を取りやめたため中止)	5月28日 ～5月31日	[山形市役所エントランスホール] 本会ブース全般について広報・啓発 (雑がみ分別や食品用容器リサイクル、事業者会員パネル等の紹介)
② リサイクル推進キャンペーン	11月	[イオン山形北店] 食品用容器リサイクルや本会の活動を 紹介するパネルを展示し、ごみ減量と リサイクルの呼びかけと啓発品セット の配布を行った。
③ 食品用容器リサイクル店頭 掲示用ポスター作成・配布	6月～2月	食品用容器リサイクル店頭掲示用ポ スター 作成数：60部 店頭回収ボックスが設置されている市 内食品系スーパーに配布

#### 【延べ23名スタッフ協力】



(企画会議)



(リサイクル推進キャンペーン)



(食品用容器リサイクル店頭掲示用ポスター)

## (2) 5R情報発信部会 企画会議：4回

部会スタッフが、新規事業者会員ともったいないマップに掲載されている市内事業者のごみ減量や資源の再利用の取組み（5R）についての取材を行い、その成果を情報誌に掲載し、情報の発信を行った。

また、令和元年度に作成したもったいないマップVer. 6の情報を最新版に更新した「もったいないマップVer. 6改訂版」を発行した。昨年度同様、コロナ禍によるイベントの減少などにより、完成したマップを配布する機会が限られたが、情報誌第30号郵送時に同封したり、マップ掲載事業者や市内スーパー、公共施設等へ設置を依頼したりすることで、5R情報の発信に努めた。

項目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6月～3月	対象：市内のNPO、事業者等（マップ掲載事業者等取材実施：5事業者）
② 情報誌、SNS（ソーシャルネットワークサービス）による情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③ もったいないマップ Ver. 6改訂版の作成	9月～2月	作製枚数：4,000部 マップ掲載事業者、スーパー各店舗、公民館、コミュニティセンターに配布 会員へ情報誌第30号に同封し郵送

### 【延べ 32名スタッフ協力】



(企画会議)

(もったいないマップ Ver. 6 改訂版)



(取材風景)



### (3) ごみ減量学習部会 企画会議：4回

ごみ分別の現状を学び、また、資源の再利用について自ら体験することで、家庭や地域、職場などでごみ減量の取組みを広めるため、各種事業を実施した。

事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、施設への訪問を控えて、作業風景の様子を動画で紹介いただきながら講演会を実施するなど、一部内容を変更しながら行った。

また、感染症の急速なまん延を受け、企画会議の際は、事前に資料を部会員に配付して意見を集めるなど、短時間・少人数で開催できるような工夫を行った。

項目	期 日	参加者	摘 要
① リサイクル関連施設研修会(学習会)	7月27日	11名	リサイクルに関連する施設を見学し、ごみ減量やリサイクルについて学習する。 → (変更) 講演会の実施に加え、会場にリサイクル製品のサンプルを展示した。 「自動車販売店の環境問題に関する取り組み(栲山形県自動車販売店リサイクルセンター 菅原弘紀氏)」
② リサイクル体験教室	10月12日	15名	創作活動 「リサイクル米袋を活用したエコバッグ作り(NPO 法人山形自立支援創造事業舎 齋藤淳氏)」

#### 【延べ37名スタッフ協力】



(企画会議)



(リサイクル体験教室)



(リサイクルに関する研修会)



(4) 広報部会 企画会議：4回

会の活動やごみ減量等の取り組みの発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、1年間の活動の成果を伝える情報誌（年2回）の発行を行った。

また、コロナ禍でも手に取ってもらえるような食品ロス削減啓発グッズとして、令和元年度に作成した「家庭系食品ロス削減啓発用クリアファイル」がマスクケースにぴったりなことに着目し、デザインのリニューアルを行った。

項目	期 日	摘 要
① フェイスブック・ホームページによる情報発信	随 時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
② 情報誌の発行	11月、 3月（2回）	第29号、第30号 各4,000部
③ 家庭系食品ロス削減啓発用クリアファイルの作成	12月～3月	作成枚数：2,000枚

【延べ31名スタッフ協力】



(企画会議)



(情報誌 第29号・第30号)



(家庭系食品ロス削減啓発用クリアファイル)



(啓発品作成会議)

(5) ごみ減量アドバイザー部会 企画会議：4回

ごみの減量や資源の再利用の必要性、実践方法を広めるため、本会会員の中から「ごみ減量アドバイザー」を登録し、市内の各任意団体やPTAを含む学校などが主催する「ごみ減量に関する学習会」に派遣した（計7回、延べ206名参加）。

また、市民の方に当部会の活動を分かりやすく紹介し、身近なごみ減量とリサイクルへ関心を抱いてもらえるよう、部会員が意見を出し合いながら「楽しさ」や「見やすさ」を工夫した派遣PRチラシを作成した。

なお、感染症の急速なまん延を受け、「もったいないアカデミー」の中止および企画会議の短時間・少人数開催のための資料事前配布など、事業内容の一部変更を行った。

項目	期日	参加人数	摘要
① 派遣制度のPR	随時	-	・ラジオ広報 ・派遣PRチラシ作成 作成枚数7,000枚 小中学校や放課後児童クラブ等へ配布予定
② 新規アドバイザー募集	～7月	-	
③ スキルアップ研修会及び新規アドバイザー登録証交付式	7月21日(水)	10名	アドバイザーのための研修会 新規アドバイザー1名登録
④ アドバイザー派遣	6月16日(水) [鈴川コミュニティセンター]	25名	エコクッキング 「家庭における食材のロスを減らすための工夫」
	7月14日(水) [大曾根小学校]	24名	大曾根小学校放課後子ども教室 「エコいけばな・ごみ減量の環境教育」
	10月1日(金) [第一中]	17名	第一中学校総合文化部 「エコいけばな・ごみ減量の環境教育」
	10月7日(木) [第七小]	16名	第七小学校日本の文化昔の遊びクラブ 「エコいけばな・ごみ減量の環境教育」
	11月7日(日) [やまぎん県民ホール]	100名	ガールスカウト山形県第10団 「紙芝居・エコ工作・ごみ減量の啓発」
	11月19日(金) [遊学館]	13名	山形県健康生きがい作りアドバイザー協議会 「エコいけばな・ごみ減量の環境教育」
⑤ もったいないアカデミー (感染拡大防止のため中止)	1月～2月	-	「ごみの減量とリサイクルの学習会」 部会員同士が見聞を広めるための勉強会(調理なしでのエコクッキング、紙芝居読み聞かせ演習を企画)

【延べ21名スタッフ協力】



(企画会議)



(スキルアップ研修会)



(食材のロスを減らすための工夫)



(エコ工作)



(紙芝居)



(クイズで学ぶリサイクル)



(エコいけばな)

**令和3年度収支報告（案）**  
（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減額 (B)-(A)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	41,168	△ 22,832	
	繰越金	29,940	29,940	0	令和2年度より
	その他収入	34,060	11,228	△ 22,832	預金利子、損害保険返還保険料等
合 計		1,664,000	1,641,168	△ 22,832	

支出の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減額 (B)-(A)	摘要
大科目	中科目				
		485,000	460,376	△ 24,624	
管理費	会議費	250,000	243,542	△ 6,458	資料印刷費等
	事務費	115,000	97,301	△ 17,699	事務用品、OA機器リース、傷害保険料
	通信費	120,000	119,533	△ 467	資料等送付費
		1,174,000	1,150,499	△ 23,501	
事業費	広報事業費(広報部会)	366,000	354,221	△ 11,779	HP管理更新、情報誌印刷・郵送費等
	実践活動事業費	758,000	746,278	△ 11,722	
	(買い物エコフレンド部会)	110,000	109,405	△ 595	食品用容器リサイクル店頭掲示用ポスター作成費、キャンペーン用啓発品作成費
	(5R情報発信部会)	128,000	124,210	△ 3,790	5R情報発信用啓発品作成費等
	(ごみ減量学習部会)	180,000	179,469	△ 531	研修会、リサイクル体験教室等開催費
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	177,384	△ 2,616	アドバイザー派遣費、ごみ減量アドバイザー派遣PRチラシ作成費
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	160,000	155,810	△ 4,190	食品ロス削減啓発品作成費、減量すすむくん消耗品費
減量すすむくん基金 繰出金	50,000	50,000	0		
予備費		5,000	0	△ 5,000	
合 計		1,664,000	1,610,875	△ 53,125	

収入金額 1,641,168 円  
 支出金額 1,610,875 円  
 差引金額 30,293 円(令和4年度に繰り越し)

**【特別会計】 令和3年度減量すすむくん基金収支決算報告（案）**  
 （令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額増減額 (B)-(A)	摘要
減量すすむくん寄付金	4,263	14,823	10,560	減量すすむくん着ぐるみメンテナンス代 充当を目的として
その他収入	122,737	122,737	0	
繰越金	72,737	72,737	0	令和2年度より
繰入金	50,000	50,000	0	減量すすむくん基金繰入金より
合 計	127,000	137,560	10,560	

支出の部

（単位：円）

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 (B)-(A)	摘要
着ぐるみメンテナンス費	127,000	124,718	△ 2,282	抗菌・撥水コート適用(4・3月)
合 計	127,000	124,718	△ 2,282	

収入金額                   137,560 円  
 支出金額                   124,718 円  
 差引金額                   12,842 円(令和4年度に繰り越し)

## 監 査 結 果 報 告 書

令和3年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので、報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形  
会 長 金澤 和子 様

令和4年4月6日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事 渡 辺 明 

監 事 渡 部 和 生 

## 令和4年度事業計画（案）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況に応じて事業の延期・中止を判断する場合があります。

## 1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕、リデュース〔Reduce：発生抑制〕、リユース〔Reuse：再使用〕、リペア〔Repair：修理〕、リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます。
- ◎ 物を大事に、感謝する心、リスペクト【Respect】を大切にライフスタイルやビジネススタイルを見直します。
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し、会員や活動の輪を広げます。
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに、会員の声を聞き、開かれた運営を行います。

## 2 総会・役員会

項目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議
第1回役員会		4月11日	総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月	部会活動について
第3回役員会		11月	会全般及び部会活動について
第4回役員会	拡大	1月	令和4年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員会		3月	令和5年度の事業計画及び総会の進め方について

## 3 主な事業

項目	開催日	摘 要
ごみ減量ロビー展	5月27日 ～31日	会場：山形市役所1階エントランスホール 内容：エコいけばな展示、雑がみ・食品トレーリサイクル紹介、会員企業の取組み紹介
設立15周年記念講演	5月30日	会場：山形市役所11階大会議室 内容：プラスチック製容器リサイクルに関する取り組みについて（講演者 榎エフピコ）
ごみ減量・もったいないねット山形ウィンドウディスプレイ	5月～6月	山形市中央駐車場ウィンドウディスプレイにおける本会の活動紹介
令和4年やまがた環境展参加	10月	会場：山形国際交流プラザ 主催：令和4年やまがた環境展実行委員会 「環境活動・啓発・体験ゾーン」にブース出展 パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
ごみ減量・もったいないねット山形ウィンドウディスプレイ	10月	山形市中央駐車場ウィンドウディスプレイにおける本会の活動紹介
第12回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会	時期未定	かるた大会 会場：市総合スポーツセンター武道場 主催：山形中央ライオンズクラブ 共催：本会 後援：山形市、山形市教育委員会
第15回やまがた市民活動まつり参加	未 定	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 会場：霞城セントラル1階アトリウム 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
広報やまがた掲載（山形市発行）	随 時	特集記事 会の活動紹介等

## 4 各事業部会

### (1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組みや簡易包装の推進など、事業者と消費者が取り組める行動の情報を共有します。また、買い物袋持参の拡大・定着等の取組みを通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項目	期 日	摘 要
①ごみ減量ロビー展への参加	5月27日 ～31日	食品用容器や雑がみのリサイクルについての啓発活動
②リサイクル推進キャンペーン	随 時	市内スーパーにて食品用容器や雑がみのリサイクルについて呼びかけ、啓発品の配布
③キャンペーン用啓発品作成	6月～12月	キャンペーン時に配布する啓発品の作成

### (2) 5R情報発信部会

市内のNPO、各種団体、事業者団体等のごみ減量や資源の再利用の取組み（5R）について、情報を収集・発信し、消費者及び事業者が利用できるごみ減量等の取組みの拡大を目指します。

項目	期 日	摘 要
①各種団体等の情報収集	6月～3月	対象：市内のNPO、各種団体、事業者等
②情報誌、SNS(ソーシャルネットワークサービス)による情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③5つのRの紹介グッズ作成	6月～2月	5つのRの紹介グッズの作成

### (3) ごみ減量学習部会

ごみ分別の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、家庭や地域や職場等においてごみ減量等の取組みを実践します。

項目	期 日	摘 要
①リサイクル体験教室の実施	7月下旬	創作活動
②リサイクル関連施設研修会の実施	10月14日	リサイクルに関連する施設を見学し、ごみ減量やリサイクルについて学習する。
③ごみ減量学習会の実施	11月22日	ごみ減量やリサイクルに関する勉強会

#### (4) 広報部会

情報誌や様々な情報媒体を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項目	期 日	摘 要
①フェイスブック・ホームページによる情報発信	随 時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
②情報誌の発行	11月、3月	第31号、第32号 各4,000部
③ごみ減量啓発グッズの作成	6月～2月	店内掲示用食品ロス削減啓発グッズの作成
④各種取材	随 時	全体・各部会事業に参加し取材を行う

#### (5) ごみ減量アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等においてごみ減量の取組みを広めます。

項目	期 日	摘 要
①アドバイザー派遣	随 時	地域の集まりや学校など
②新規アドバイザー募集	5月～6月	
③スキルアップ研修会および新規アドバイザー登録証交付式	7月	アドバイザーのための研修会
④もったいないアカデミーの開催	1月～2月	もったいないアカデミー開催
⑤紙芝居動画作製・配布	8月～	食品ロス削減啓発用紙芝居動画作製・配布

**令和4年度収支予算（案）**  
 （令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

収入の部

（単位:円）

科 目		4年度 予算額 (A)	3年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	64,000	0	
	繰越金	30,293	29,940	353	令和3年度より
	その他収入	33,707	34,060	△ 353	預金利子、傷害保険返還保険料等
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

支出の部

（単位:円）

科 目		4年度 予算額 (A)	3年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		503,000	485,000	18,000	
	会議費	258,000	250,000	8,000	資料印刷費等
	事務費	125,000	115,000	10,000	事務用品、OA機器リース、傷害保険料
	通信費	120,000	120,000	0	資料等送付費
事業費		1,156,000	1,174,000	△ 18,000	
	広報事業費(広報部会)	377,000	366,000	11,000	HP管理更新、情報誌印刷・郵送費等
	実践活動事業費	734,000	758,000	△ 24,000	
	(買い物エコフレンド部会)	110,000	110,000	0	キャンペーン用啓発品の作成
	(5R情報発信部会)	125,000	128,000	△ 3,000	5つのRの紹介グッズ
	(ごみ減量学習部会)	175,000	180,000	△ 5,000	リサイクル関連施設見学・研修会、リサイクル体験教室開催
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	180,000	0	アドバイザー派遣、もったいないアカデミー開催、紙芝居読み聞かせ動画作成
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	144,000	160,000	△ 16,000	事業者向け食品ロス啓発グッズ作成
	減量すすむくん基金 繰出金	45,000	50,000	△ 5,000	
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

## 【特別会計】令和4年度減量すすむくん基金収支予算（案）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目	4年度 予算額 (A)	3年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
減量すすむくん寄付金	4,158	4,263	△ 105	減量すすむくん着ぐるみメンテナンス代 充当を目的として
その他収入	57,842	122,737	△ 64,895	
繰越金	12,842	72,737	△ 59,895	令和3年度より
繰入金	45,000	50,000	△ 5,000	減量すすむくん基金繰出金より
合 計	62,000	127,000	△ 65,000	

支出の部

（単位：円）

科 目	4年度 予算額 (A)	3年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
着ぐるみメンテナンス費	62,000	127,000	△ 65,000	抗菌・撥水コート適用(2月)
合 計	62,000	127,000	△ 65,000	

第3号議案

役員改選について

(任期：令和4年度総会～令和6年度総会)

新役員	
役職名	氏名
会 長 (1名)	
副会長 (若干名)	
幹 事 (10人以内)	
監 事 (2人)	

## ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

2 退会するときには、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。

3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。

4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員任期)

第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。

4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。

# みんなでごみ減量と リサイクルに取り組もう!



市民の皆さんのごみ減量に対する意識の高さにより、山形市では、古紙のリサイクルや食品用容器の店頭回収などの取り組みが広く定着しています。

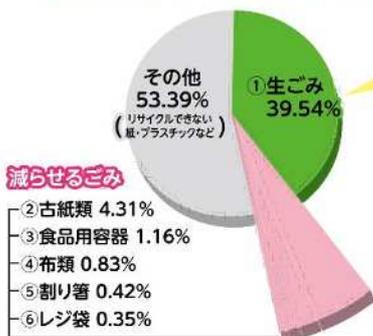
しかし、家庭から出されるごみの中には、「減らせるごみ」がまだ含まれていることをご存じですか？

さらなるごみ減量のため、自分にできることがないか、一緒に考えてみましょう!

問 ごみ減量推進課 ☎内線698

## もやせるごみはまだ減量できます!

### ● 家庭から出されるもやせるごみの内訳(重量ベース)



### エコでお得な “生ごみやさいクル事業” を利用しませんか?

どうしても発生してしまう“生ごみ”を肥料として土に戻すことも大事なポイント。電気式(乾燥式)生ごみ処理機を活用して“生ごみやさいクル”に参加し、楽しく、お得に生ごみ減量に取り組みましょう。

生ごみを電気式(乾燥式)生ごみ処理機で処理し、「乾燥生ごみ」にする

[乾燥生ごみ]を分別して1kgずつ透明袋に入れる

指定場所で1kg当たり1ポイントがもらえる

5ポイントたまると指定場所で500円相当の新鮮野菜などと交換できる!

## ごみ減量のワンポイント!

### ① 生ごみ

水をしっかり切って重さを軽減したり、肥料として土に戻したりすることをお勧めします。

\*生ごみ処理機等購入補助制度の利用は、ごみ減量推進課へお問い合わせください。



### ② 古紙類

(新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみ)

品目ごとに分別して、地域の資源回収やごみ集積所(ペットボトルの収集曜日)に出してください。

\*雑がみ…カレンダーや空き箱、封筒などのリサイクル可能な紙類



### ③ 食品用容器

「ごみ」に出すとかさ張る食品用の発泡トレー・透明容器は、スーパーで行われている店頭回収の仕組みをご利用ください。

\*対象品以外は出さないなど、マナーを守って利用しましょう。



### ④ 布類

地域の資源回収(取り扱いの有無は実施団体による)に出すか、市内17カ所の「資源物引取所」をご利用ください。\*ファスナー類は取らないでください。



### ⑤ 割り箸

普段の生活にマイ箸やマイスプーンなどを取り入れましょう。

「長く使えるもの」「繰り返し使えるもの」を選ぶことが、使い捨てのライフスタイルを見直すきっかけになります。



### ⑥ レジ袋

山形市では平成20年からのレジ袋無料配布中止の取り組みにより、スーパーでのマイバッグ持参率は常時90%前後となっています。令和2年には、全国一律でレジ袋有料化が実施されました。「かばんの中にいつもマイバッグ」でスマートな暮らしを心掛けましょう。



## 食べ残しは「もったいない」



山形市と一緒に食品ロス削減に取り組む、「ごみ減量・もったいないねっト山形」の活動を紹介します。食品ロスを削減するため、自分にできることから実践してみませんか？

### 「食品ロス」とは？

まだ食べられる状態にもかかわらず廃棄される食品のことです。日本で発生している食品ロス（年間約600万トン／農林水産省平成30年推計）は、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量の約1.4倍という膨大な量になります。国民1人1日当たり約130g、お茶碗軽く1杯分が毎日廃棄されている計算です。

### 「ごみ減量・もったいないねっト山形」とは？

市民・事業者・行政が協力し、山形市内のごみの減量とリサイクルを進めるため、平成18年に発足した市民団体です。

運営方針の「5つのR<sup>※</sup>」を推進するため、さまざまな活動を行っています。

## さんまる いちまる 30・10運動 に取り組もう！

### ● 家庭では「30・10運動～家庭編～」で食品ロス削減！

日本の食品ロスの約半分は、家庭から出ています。

冷蔵庫の中から、使い切れなかった調味料やごはんのお供、買いすぎて忘れてしまった食材など、「傷む前に気付けばおいしく食べられたもの」が出てきたことはありませんか？

毎月10日と30日を「冷蔵庫チェックデー」とし、冷蔵庫の中を定期的に整理整頓する習慣を作る「30・10運動～家庭編～」を実践してみましょう！



冷蔵庫貼付用マグネットシート

### ● 外食では「30・10運動～新しい生活様式編～」で食品ロス削減！

事業系食品ロスは、製造段階での規格外品や小売店での売れ残りのほか、外食における「食べ残し」が大きな要因となっています。

注文しすぎて食べられなかったお料理、楽しいおしゃべりに夢中で冷めてしまったお料理…まあいいか、と残してしまったことはありませんか？

楽しくおいしくお料理をいただきながら、食べ残し0(ゼロ)を目指す「30・10運動」に感染症対策を取り入れた「新しい生活様式編」を実践してみましょう！



30・10運動啓発用コースター

### 《新しい生活様式編の取り組み方》

- 1 食事の前に30秒間の手洗いまたは消毒をしましょう。
- 2 間隔を最低1メートル空けて料理を楽しみましょう。
- 3 自分の席で料理に集中し、食べ残し0を目指しましょう。

「冷蔵庫貼付用マグネットシート」と「30・10運動啓発用コースター」はごみ減量推進課で配布しています(数に限りがあります)。

## 子どもと一緒に 食品ロスについて考えよう！

小さな頃から「もったいない」に親しみ、食べ物に対する感謝の心を育てるため、食品ロス削減啓発用紙芝居「みんなでおいしくいただきます！～おさらピカピカ大作戦～」を制作しました。

保育園のお誕生日パーティーを舞台にした、子どもたちに身近に感じてもらえる物語で、食べ物を作ってくれた人への感謝や資源の大切さを楽しく学ぶことができます。

市内の幼稚園や保育園などで活用されているほか、市立図書館、県立図書館で貸し出ししていますので、ぜひご利用ください。



※5つのR… リフューズ(断る)、リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リペア(修理)、リサイクル(再生利用)

• • \*\*MEMO\*\* • •